

## Press Release

### 日本の IT 企業は、従業員の資格取得のためのトレーニングと受験費用に投資する傾向にある

2016 年 8 月 24 日 (東京) – 2015 年に実施したピアソン VUE の調査結果によると、日本の IT 企業の多くは、従業員の資格取得のためのトレーニングと受験費用に投資をし、また、認定資格を取得した従業員は、資格取得によって何らかのメリットを享受していることがわかりました。

IT 試験を受験した日本人 1,968 名を対象におこなったアンケート調査によると、約 60 % の人がトレーニング費用を、約 70 % の人が試験費用を、「勤務先に負担してもらっている」と回答しました。また、半数以上 (58%) の人が、「資格を取得したことでプロフェッショナルとしてのイメージ・評判にプラスの効果があった」と回答しました。

ピアソン VUE JAPAN の代表である 池田 哲 は、次のように述べています。「このリサーチ結果から、従業員のさらなる認定資格の取得は、従業員のキャリアに活力を与え、生産性や効率性の観点から、企業にとってもプラス効果を与えていと多くの日本企業が考えていることがわかりました。また、受験者の多くは、トレーニングや資格取得の効果を即座に感じていることが読み取れます。その意味では、80 % の人が、一年以内にさらなる資格取得を考えているのは当然のことと言えるでしょう。企業にとって有用な人材であり続けるためには、職務に関連したトレーニングの受講や資格試験の取得といった投資をしていくことが、グローバルな IT 業界において必要不可欠と考えられています。」

結果レポートは以下ウェブサイトからダウンロードできます。

[www.pearsonvue.co.jp/About-Pearson-VUE/Press-Room/2016/Japanese-IT-firms-invest-in-staff-certification-tr.aspx](http://www.pearsonvue.co.jp/About-Pearson-VUE/Press-Room/2016/Japanese-IT-firms-invest-in-staff-certification-tr.aspx)

### ピアソン VUE について

ピアソン VUE ([www.pearsonvue.com](http://www.pearsonvue.com)) は医療、金融、IT、教育、入学選抜試験等の、ハイスタークスの資格認定試験や業務独占資格等の免許試験におけるコンピュータベーステスト (CBT) のリーディングカンパニーです。試験の企画開発からプログラム管理、試験配信、プロモーションに至るまで、トータルなサービスを提供しており、世界 180 カ国以上において徹底したセキュリティ管理のもと、業界最大規模のテストセンターネットワークを通じて 450 以上の認定団体の試験を配信しています。ピアソン VUE は、世界的な基礎 IT 資格試験のソリューションを提供する Certipoint を傘下に抱える、ニューヨーク証券取引所 (NYSE: PSO) とロンドン証券取引所 (LSE: PSON) に上場する、教育業界の世界的企業である Pearson の一事業体です。